

議事概要

会議の名称	第5回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和3年3月25日 18時00分 から 20時00分まで
開催場所	生活工房 ワークショップルームB
出席者 (敬称略)	<p>【学識経験者】坂井文、杉浦久子、寺内義典、萩野正和、中島智人、曾田修司(オンライン)</p> <p>【地元有識者等】飯島祥夫、中村氏(久慈委員代理)、吉田亮介</p> <p>【世田谷区】副区長(都市整備政策部担当副区長)、世田谷総合支所長、経済産業部長、文化・芸術振興課長(生活文化政策部長代理)、都市整備政策部長 (14名)</p>
議題	<p>1 開会</p> <p>2 議事 (1) (仮称) 三茶のミライ (基本計画) 素案たたき台</p> <p>3 報告・確認 (1) 第3回三軒茶屋駅周辺まちづくり会議 (2) 今後のスケジュール</p> <p>4 閉会</p>
議事概要	<p>1 議事結果【検討委員会案】</p> <p>(仮称) 三茶のミライ (基本計画) 素案たたき台について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1章、第2章は検討委員の意見等を踏まえ文言等を修正する。 ・第3章の未来像と取組みのイラストについては完成次第お示しする。 ・第4章の構成について、読み手がまちづくりに参加したくなるよう修正する。 <p>2 委員からの主な意見</p> <p>①第1章、第2章について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みなさん」ではなく「みんな」とした理由が記載できるとよい。 ・P6 図表 1.3.1において、対象をぼやかせてはいるが、他の図表がはっきりしているため、ここだけ薄いことが目立つ。もう少し色を濃くするのはどうか。 ・P7 図表 1.4.1について、世田谷区の範囲を上半分だけ囲った場合、「三茶のミライ」が枠外となり世田谷区とは別に見える。 ・P10～P11 図表 2.2.1において、主な意見が追加されているが、P12 図表 2.2.2の記載内容と重複する言葉が多いので、集約するなど考えてほしい。 ・P13 図表 2.2.3において、防犯パトロールは町会が行っており「防災」よりも「暮らし」の方が近いのではないか。また、全体的に右側にワードが集中しているため、バランスをとるのはどうか。 ・P14 図表 2.3.1において、まちづくりのテーマが書かれているが、6番目の「暮らし」は概念が広いのではないか。未来像が実現した際のまちのイメージを見ると、「尊重」や「助け合い」の方がよいのではないか。 <p>②第3章について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P16 図表 3.1.1において、未来像5の区民・事業者・行政の主な取組みにNPOが出てくるが、町会が出てこない。地域参画において町会は重要であるので追記してはどうか。

- ・ P19 図表 3.3.1 の実施主体「働く人」を「働きに来る人」、「事業をしている人」に分け、「資産を持つ人」を「事業をしている人」としてもよいのではないかと。
 - ・ P19 図表 3.3.1 について、「資産を持つ人」はハレーションが起きるのではないかと。
 - ・ P35 の内容は、タイトルと異なり、どちらかというとな商業に近いことが記載してある。もう少し空間デザインに触れてもいいのではないかと。
 - ・ P35 図表 3.3.2 のタイトルにある「構成要素」は概念が大きすぎるため、表現を見直せるとよい。
 - ・ P35 のタイトルは「空間デザインを進めるうえで重要視したいポイント」や、「大切にしたい空間デザインのポイント」などの方がよい。また、「未来像」という言葉について「9つの未来像」と「一般論としての未来像」どちらを意味するものか、明確に分かるように表現した方がよい。
 - ・ P36 図表 3.3.3 の対象区域がはっきりしすぎている。世田谷公園も入れたいということであれば路線を明確にはせず、対象区域図で世田谷公園と繋げたいということが分かればよいのではないかと。
 - ・ 昭和女子大の資産活用について P36 図表 3.3.3 の地図に落としとしてはどうか。
 - ・ P36 図表 3.3.3 での地図範囲が広すぎるためか、空間デザインにおいて P35 図表 3.3.2 が大事であるであるということが伝わりにくい。例えば、範囲を半径 300～500m 程度に絞り、人・モノ・交通の流れや地下空間を考え、有機的に連携するよう考えていかなければならない。
 - ・ P36 図表 3.3.3 の地図の範囲が広域すぎる。概ね半径 300m の範囲で流れや滞留がどうなるのか、もう少し丁寧に書いた方がよい。断面図は具体的だが、地図上は雑駁に見える。
 - ・ P36 図表 3.3.3 の矢印などの意味合いや回遊の必要性等が分かりにくいいため、図に文言での補足を加えるとよい。
 - ・ P36 図表 3.3.3 の断面図での地下空間の表現は、複数ある方法のうちの 1 つだということが伝えられるものになるとよい。
- ③第 4 章について
- ・ P42 図表 4.2.2 のまちづくりの担い手にある「グループ」が分かりにくい。クラブやサークルに直すのはどうか。
 - ・ P43 図表 4.3.1 「まちづくり推進体制の構築」が創設期の最後にあるが、このタイミングにできる認識だとすると、体制構築後があることを踏まえて「体制構築による推進プロセス」などタイトルを直してもよいのではないかと。
 - ・ P43 図表 4.3.1 において「まちづくり会議」が第 3 回までしか記載されていない。今後とも続くと思うので、続くことが伝わるような表現に直すのはどうか。まちづくり会議から推進体制の構築までの過程が一番重要である。
 - ・ 第 4 章の構成について、初めに P45 の内容である「まちづくりを推進するために大事にしていくこと」を説明し、「それを支えていくためには仕組みや推進体制の構築が必要だ」と説明するのはどうか。